

# 政策調整会議の概要

開催日 令和7年7月24日（木）

## ◎項目

- 1 令和7年度インターンシップについて
- 2 県有施設整備の営繕業務、予算見積業務の効率化と適正化について
- 3 その他

## ◎内容

### 1 令和7年度インターンシップについて【総務部】

#### ○総務部副部長

令和7年度インターンシップを8月から実施。県行政の魅力ややりがいを積極的に伝えることで、志望者が減少している県庁の人材確保の第一歩につながる重要な取り組み。各所属は、実習生が雑用や講義だけでなく参加、体験ができるような実務を考えていたくこと、職員から積極的に話しかけ、実習生との交流を図ること、実習生へのフィードバック面談の実施に協力いただきたい。

### 2 県有施設整備の営繕業務、予算見積業務の効率化と適正化について【土木部】

#### ○土木部副部長

土木部建築課に、他部局からの施設修繕や建築計画に係る予算見積依頼が多数提出されており、令和7年度は、その半数近くが予算化されていない状況。予算化された事業は、建築課において設計・工事監理を行うが、年度毎に事業量のばらつきが生じている。各部局は、部局全体の予算規模を考慮し、本当に必要な見積かどうかを十分に検討したうえで、見積を依頼すること、新規施設の計画時には、十分な計画検討と余裕期間をとって、適正な規模の建築物の計画を提出すること、1年間の事業量の平準化をしっかりと図ることに協力いただきたい。

他部局の大規模な建築計画について、土木部建築課が入札事務の手伝いをするケースが増加しているが、部局からの資料の提出等が遅れ、建築課の負担が大きくなっている。事前に資料の提出依頼をするので、関係部局は協力をお願いする。

### 3 その他

#### ○総合企画部副部長

政策広報推進員を対象としたリスクマネジメント研修を8月21日（木）に実施予定。近年多発している不祥事案件への対応力を高めるため、リスクマネジメントの考え方やケーススタディ等を学び、県庁全体における広報力向上を目的とするもの。危機管理対応力向上のためにも、積極的な受講をお願いする。

#### ○副知事

政策広報推進員は、副部長（総括）となっているが、実際の記者会見では、部長及び所属長が対応することが多い。実際の記者会見の方法と政策広報推進員の役割が合致し

ているか確認をお願いする。

○教育次長

新しい学校のリーダー研修について、8月5日（火）から8月7日（木）にかけて私立を含む県内の高校生を対象とした、2泊3日の宿泊研修を実施。今年から全序的に抜本強化しているキャリア教育の取り組みのひとつである。初日には、各部局から講演をしていただくので、各部局は研修後のフィードバック等にも協力いただきたい。

○産業振興推進部副部長

いわゆるトランプ関税について、日本に対する相互関税は15%で合意されたとの報道があった。各部局は、この影響について、日々の業務の中で事業者への聞き取り及び情報収集をお願いする。特別経済対策プロジェクトチームは、9月議会前に実施予定であるが、それまでに大きな動き等あれば、前倒しで実施する可能性もあるので準備をお願いする。

○副知事

夏期休暇の取得について、各副部長からも職員への督励をお願いをする。情報漏洩等の不祥事事案について、各部局は職員への意識啓発をお願いする。